



図書だより

母里小学校
図書室
令和7年9月



7月の家読

お家の方の感想

毎月の図書だよりで、
お家の方の感想を紹介していきます。
ぜひ、今月の家読の参考になさってください。

1年生 「ミルクのおふろ」

子どもが読みやすい長さで、1冊上手によんでいました。ユニークな話で読み終わるとふふっと笑いあう内容でした。

「えらいこっちゃんのいちねんせい」

ああえらいこっちゃんと色々なことがおこって一緒に楽しく読めました。実際におこりそうなことばかり書かれていてドキドキもしました。

3年生 「これがでたっていうことは…あせ」

さらに暑くなるので、熱中症にならないために手にした本です。自分の体の自己管理ができるようになってくれるといいなと思います。

「すてきにへんな家」

人の一生をつつみこんでくれる大切ないれもの、それが家です。いつかすてきな世界にひとつのへんな家がつくれたらいいですね。

5年生 「泣けるいきものずかん」

絶滅動物は人間のエゴや生存のために絶滅させられたとか、悲しい話もあります。

「ふたりはとっても本が好き」

本が好きな主人公の2人が、本の感想を伝え合ったり、難しい内容を一緒に考えたりする姿は、まさに本が、人と人をつなぐ架け橋となることを実感しました。

2年生 「ちびっこまじょのチット」

まほうのテストがあり、がんばって練習しているお話でした。人生は厳しいですが、またがんばろうと思えるお話で、子どももがんばろうと意気込んでいました！

「かわのなかでは」

釣り人が投げ込んだエサをフナが食べられるか見ていて、次第にカメなどの仲間たちも集まってくるという川の仲間たち視点のお話でした。

4年生 「ねこねこがっこう」

読書はあまり得意ではないですが、絵本は読みやすいようです。色んな絵本をきっかけにして本を読む楽しさを味わってほしいです。

「きつねのがっこう」

スマホに頼りすぎると、頭と体が弱くなる。自分で考え、体験することが大切としみじみ身に染みる本です。

6年生 「クルマ先生とまちがえたくないわたし」

小学5年生のときと親戚のクルマ先生の子供と大人の立場を超えた、感動のお話でした。

「家なき子」

興味をもって読んだ本は、何度も読み返してみてください。返し読みと言いますが、2回目3回目と読むたびに面白さが深まります。

今月の新しい本

9月

- ・豆乳のひみつ
- ・僕とクルマの大冒険：自動車リサイクルの謎に迫る
- ・きみが社会のまんなか！こどもまんなかのひみつ
- ・月にトンジル
- ・造船のひみつ
- ・警備業のひみつ
- ・ぴかぴかコンパス
- ・素材世界のサバイバル
- ・気象情報のひみつ
- ・建築と土木のひみつ
- ・みらいのえんそく
- ・びょうきやけがをなおすしごと どうぶつ園のじゅうい
- ・はじめて出会う古典作品集1
土佐日記、枕草子、更級日記、方丈記、徒然草、おくの細道
- ・クマと少年
- ・雷電為右衛門 雷電の初土俵
- ・みんなとちがうきみだけど
- ・やさいのがっこう いちごちゃんはやさいなの？
- ・世界のともだち(29)
オーストラリア 毎日わくわく！ビリーの海ぐらし
- ・まんぷくてつどう うまいもんめぐり
- ・わんぱくだんのロボットランド
- ・かなしきデブ猫ちゃん 兵庫編
マルの怪盗Xを追え！

